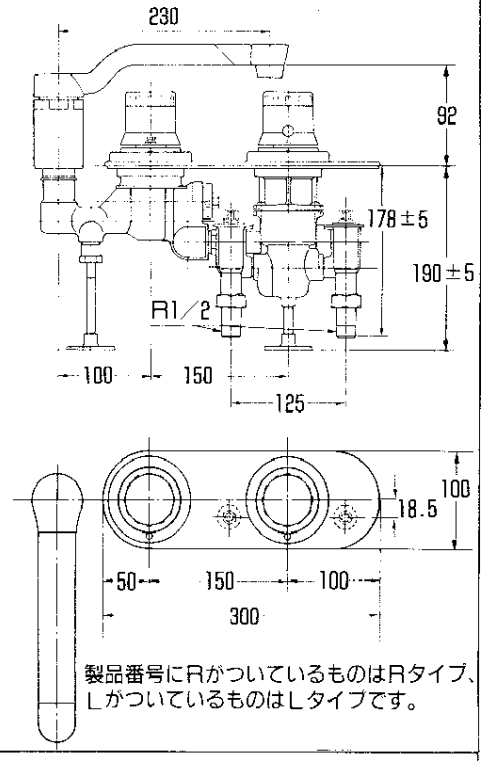
Designed by Masayuki Kurokawa

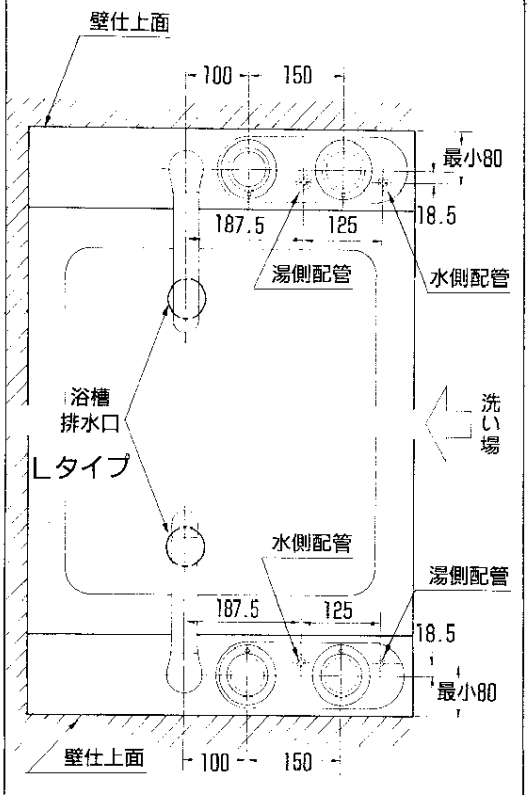
KSERIES “自動みずとめ” サーモスタット混合栓取付説明書

完　成　図

TB691LSX
TB691RSX　　図はRタイプです。



製品番号にRがついているものはRタイプ、LがついているものはLタイプです。



洗い場から見て右側に設置するものをRタイプ、左側に設置するものをLタイプとしていますので、施工前によく確認してください。

使　用　条　件

1.使用水圧

(1)瞬間型給湯機と組合わせる場合

給水圧力 { 最低必要水圧……(上記一覧表参照)
　　最高水圧……0.59MPa

給湯機入口部における最低必要水圧(MPa)

給湯機の種類		号　数	最低必要水圧
能力手動切替タイプ		12号	A+0.13
比例制御タイプ	TOTO カスタム制御	16号	0.12
		20号	0.11
	TOTOトリコンシリーズ (トリコン、コンタクト、アクティー、スーパーアクティー)	16号	0.1
		20号	
		24号	0.09
		アクティー	
		スーパーアクティー	0.08
		32号	0.08
	TOTOコマンド	16号	0.09
		24号	0.08

注）表中のAは給湯機の最低作動水圧を示します。
（比例制御タイプにはこの数値が含まれています。）

上記の最低必要水圧は、以下の条件を設定して算出しています。

- 止水栓は全開　●給湯配管長さ：5m
- 吐水温度：42℃

a）能力手動切替タイプの場合

- 出湯温度は最高温度に設定
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。

b）比例制御タイプの場合

- 出湯温度は60℃に設定
- 水温の低い（5℃）冬期に約10L/minの吐水量を確保するのに必要な圧力とする。

※能力手動切替タイプで、水温が高く、着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

(2)貯湯式給湯機と組合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力…0.05MPa
　　最高圧力……0.59MPa

給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。

給水圧力が0.59MPa(6.0kgf/㎠)を超える場合は、市販の減圧弁で0.20MPa(2.0kgf/㎠)程度に減圧してください。

2.給湯温度は使用する温度より10℃以上高くしてください。

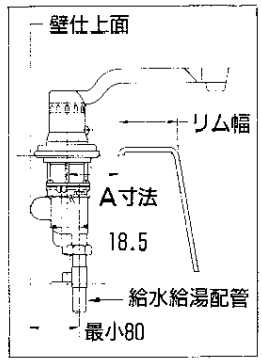
ただし、約70℃以上の温水は出ないようにしています。

3.給湯に蒸気を使用しないでください。
4.湯・水を逆配管しないでください。
なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

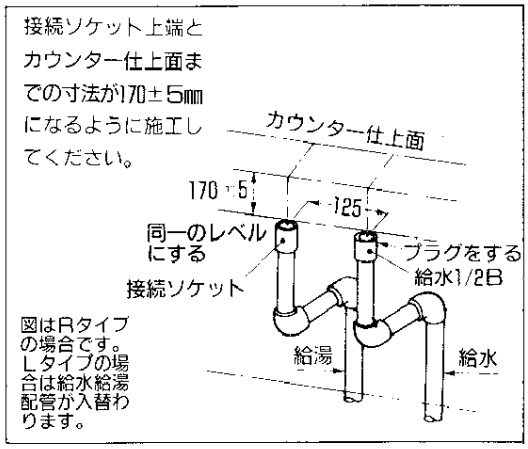
下　準　備

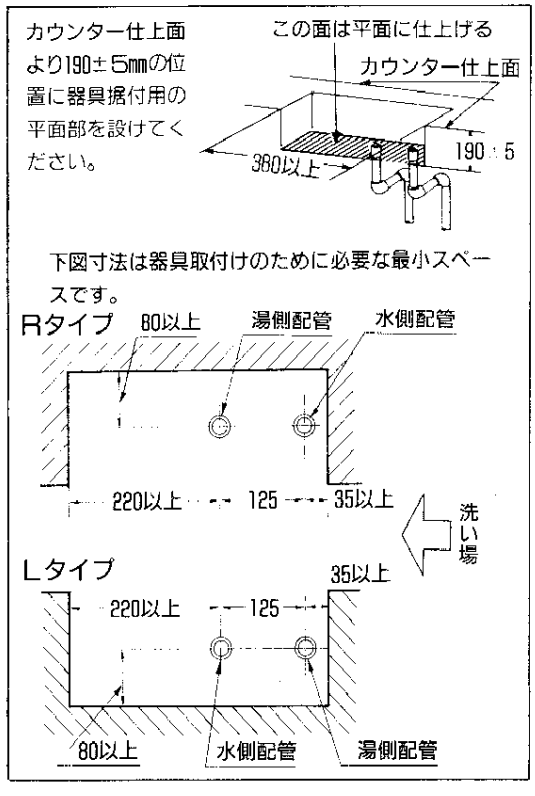
1．取付位置の決定

浴槽種類	浴槽リム幅	浴槽リムとのすき間 A寸法
FBS 1200 FBS 1300他	70	60~130
PMW1090 PMW1092R/L他	90	60~110
PMW1190 PMW1192R/L他	100	60~100
PMW1290 PMW1292R/L他	110	60~ 90

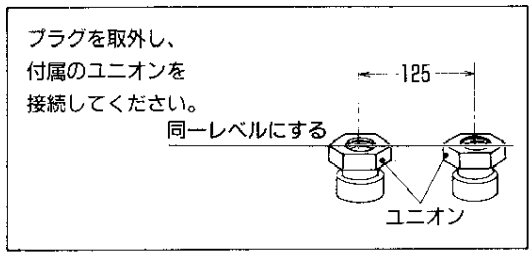


2．給水・給湯配管





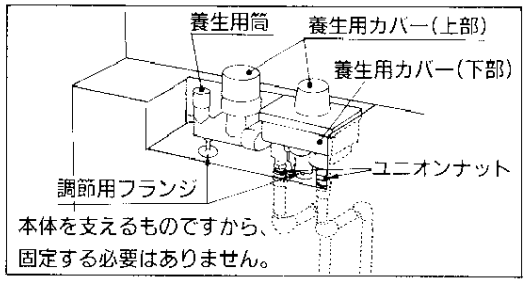
3．ユニオンの接続



器具の取付け

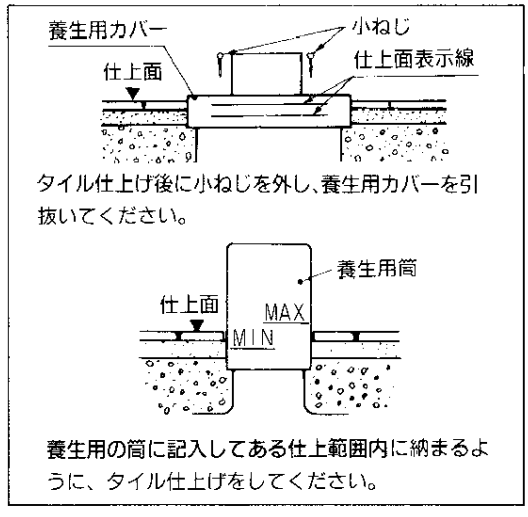
1.給水管内の清掃
器具を取付ける前に、必ず給水管内のごみや砂などを完全に洗い流してください。

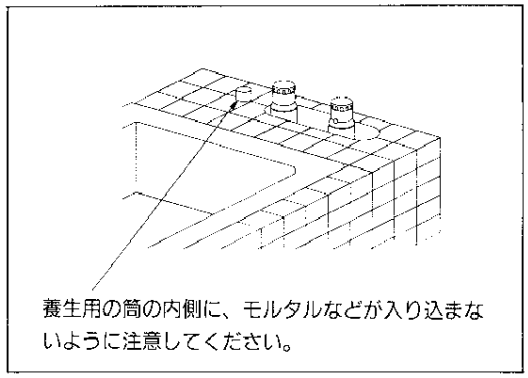
2.器具の接続
調節用フランジ(2ヶ所)でカウンター仕上面とのレベル調整をしたのち、ユニオンナットを締付けてください。



3.埋込配管部に通水して器具接続部分からの漏水の有無を点検してください。

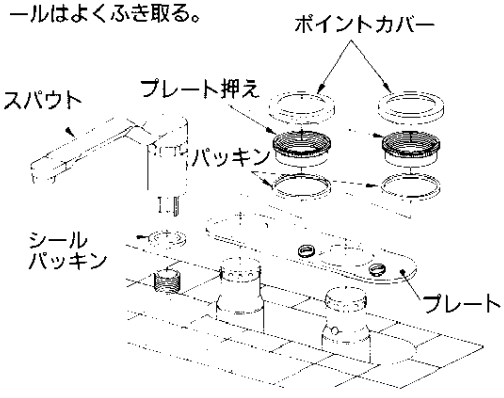
4.タイル仕上げ



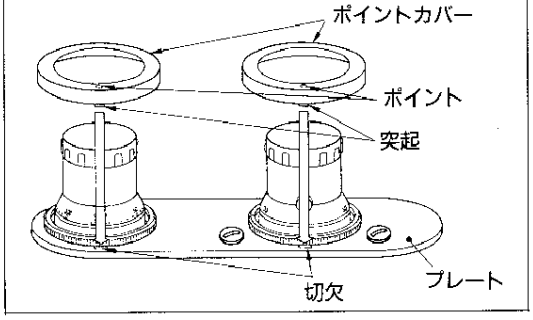


5.スパウト・プレート・ポイントカバーの取付け

※メジシール塗面
タイル目地のくぼみから水が入り込まないようにメジシールを塗布して取付け、はみ出したメジシールはよくふき取る。



※ポイントカバーの取付け
ポイント裏下の突起を、プレートの切欠に合わせてはめ込んでください。



温　度　調　節

工場で温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況などによって、目盛どおりの吐水温度にならない場合があります。その場合には、「ご愛用のしおり」の温度調節の方法（9ページ）をご参照になり、温度調節を行ってください。

最大設定量の調節

この器具は目盛300（約300L）まで設定できますが、浴槽の適量目盛以上、設定ハンドルが回らないように最大設定量の調節をすることができます。お客様のご希望で最大設定量の調節をするときは、「ご愛用のしおり」の最大設定量の調節方法（6、7、8ページ）をご参照ください。尚、工場出荷時は目盛を250に設定しています。

ストレーナの掃除　お手入れ

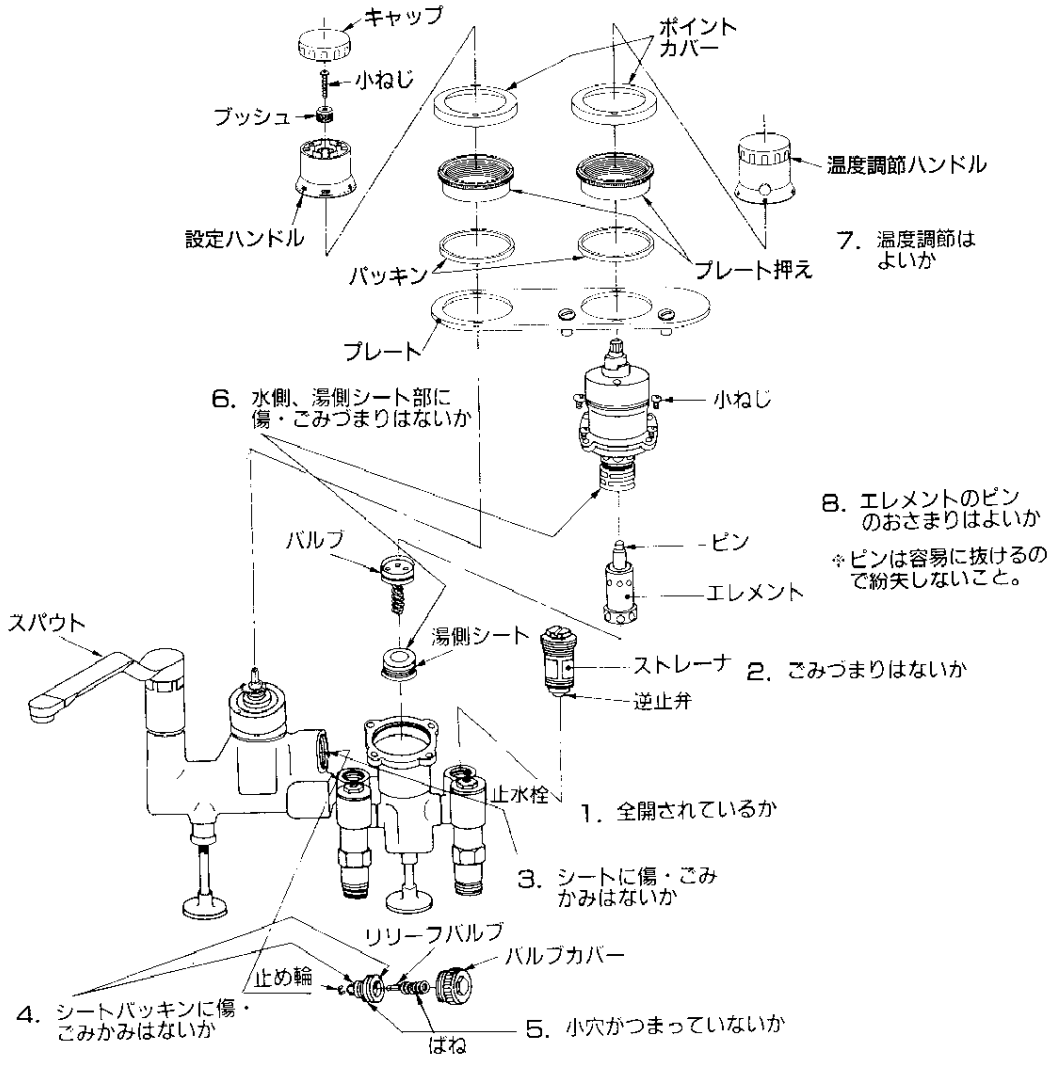
ストレーナがつまると流量が少なくなったり、水又は熱湯しか出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。

「ご愛用のしおり」の10、11、12ページを参照してお客様にストレーナの掃除及びお手入れの方法、止水栓の位置と操作方法をご指導ください。

分 解 と 点 検

取付後万一故障などで分解するときは、次の要領で行ってください。

故障とその点検項目	
故　　障	点検項目
流量が少ない	1・2
高温しか出ない	1・2・6・7・8
低温しか出ない	1・2・6・7
目盛と湯の温度がちがう	1・2・6・7・8
水が止まらない	3・4・5



※図はTB691RSXを分解した場合を示しています。

※付属のご愛用のしおり及び取扱説明書（カラー塗装品、ブロンズめっき品のみ）は、必ずお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。